

戸山

新宿区立 戸山小学校

100周年記念運動会

校長 山崎 涼二

5月26日(土)に100周年記念運動会を実施しました。当日は、たくさんのご来賓や保護者の皆様にご声援をいただき感謝いたします。皆様のご声援に応えるように戸山小の子どもたちも力いっぱい練習の成果を発揮できました。

各学年の表現の演技では、開校100周年をお祝した「おめでとう」の言葉や「100」の人文字で戸山小学校100周年をお祝いしました。

戸山小学校100年の歴史は、地域の歴史でもあります。その歴史の節目に在籍している子どもたちには、この地域で生活することに誇りをもってほしいと常に思っています。今回の運動会では、みんなで100周年をお祝いすることで、その誇りを感じていることが伝わり嬉しく思いました。

これからは、9月22日の100周年記念式典、10月30日の開校記念日に全校児童で行う、100周年記念集会に向けて取り組みをおこなっていきます。どの活動でも、この戸山小学校で学び、この地域で暮らすことへの誇りがもてるようにしていきます。

そのために、生活科や総合的な学習の時間を通して、地域のことや歴史についても学んでいきます。

各行事で、子どもたちの戸山小学校や地域を愛する心を育てたいと思っています。

運動会の練習から本番まで、ご支援ご協力いただいた地域や保護者の皆様方、本当にありがとうございます。前日からPTA役員の皆様を中心にご準備いただいたことに感謝します。

最後になりましたが、運動会で子どもたちががんばりとても大きな成果を挙げた陰には、戸山小学校の職員の努力もあります。戸山小学校の職員全員は、私が誇りに思う職員です。これからも学校全体で「子どもが主役の学校」づくりに努めてまいります。

思い出いっぱい 遠足・校外学習

5年生は、4月16日(月)に「油壺マリンパーク」に行ってきました。抜けるような青空の下、海に下りて磯観察をしたり、館内をグループで見学したりしました。アシカ・イルカショーでは、百瀬教諭がアシカと輪投げをして見事成功し、拍手喝采を浴びました。

○磯観察では、僕たちがヤドカリやアメフラシ、イソクズカニなどをつかまえて、飼育員さんがみんなの前で解説をしてくれました。

○「さわってみよう」コーナーでは勇気を出してネコザメを触ったら、ざらざらしていて「これがサメ肌か!」と思いました。

○イルカプールでは、上からイルカに向かって「跳べ、イルカ!」と手を振ったら、イルカが逆立ちして足びれを上げて振ったので、びっくりしたけれど、とても嬉しかったです。

3、4年生は、4月19日(木)に鉄道博物館へバスで行ってきました。

ふれあい班をもとに、1組2組合同になるようグループを作り、事前にメンバーの顔合わせもしました。4年生が3年生をリードし、協力し合って館内を回り、その姿はとても頼もしかったです。また、新幹線が見えるエリアでお弁当を食べたり、鉄道ジオラマを見たりして、とても楽しそうでした。

この遠足を通して、3、4年生が仲良くなることができました。これからの学校生活の中でもこれをきっかけに協力して活動してくれることを願います。

1、2年生は、5月1日(月)に生活科校外学習で『戸山公園(箱根山)』に出かけました。学校探検でお世話をした1年生と手を繋ぎながら、初めはやや緊張していた2年生でしたが、だんだん慣れてきて、優しく声かけをしたり、間を空けないで歩いたりするなど、1年生を一生懸命リードして歩く姿が微笑ましく思いました。途中の広場では、グループで協力しながら、戸山小にはない大きな木や、形の違う葉や木の実などの自然をたくさん見付けました。また、事前に考えていたグループでの遊びをし、1、2年生で仲良く楽しい思い出を作ることができました。充実した校外学習になったと思います。秋の遠足は、両学年さらにまた成長した姿が見られると思います。